

# 第1回公園坂通り周辺地区 まちづくり懇談会

我孫子市都市部都市計画課

令和4年4月19日（火）19：00～20：30

我孫子市生涯学習センター「アビスタ」ホール

# 次第

## 第1部

1. 開会あいさつ
2. 懇談会の趣旨
3. これまでの検討経緯
4. 今後の進め方
5. 意見交換

## 第2部

6. まちの現状と課題の整理
7. 意見交換
8. 閉会

## 2. 懇談会の趣旨

○新たな都市計画マスタープランに「歩きたくなるみち」をコンセプトとしたシンボルロードとして整備することを位置付けました。

手賀沼公園交差点付近の  
オープンスペースイメージ



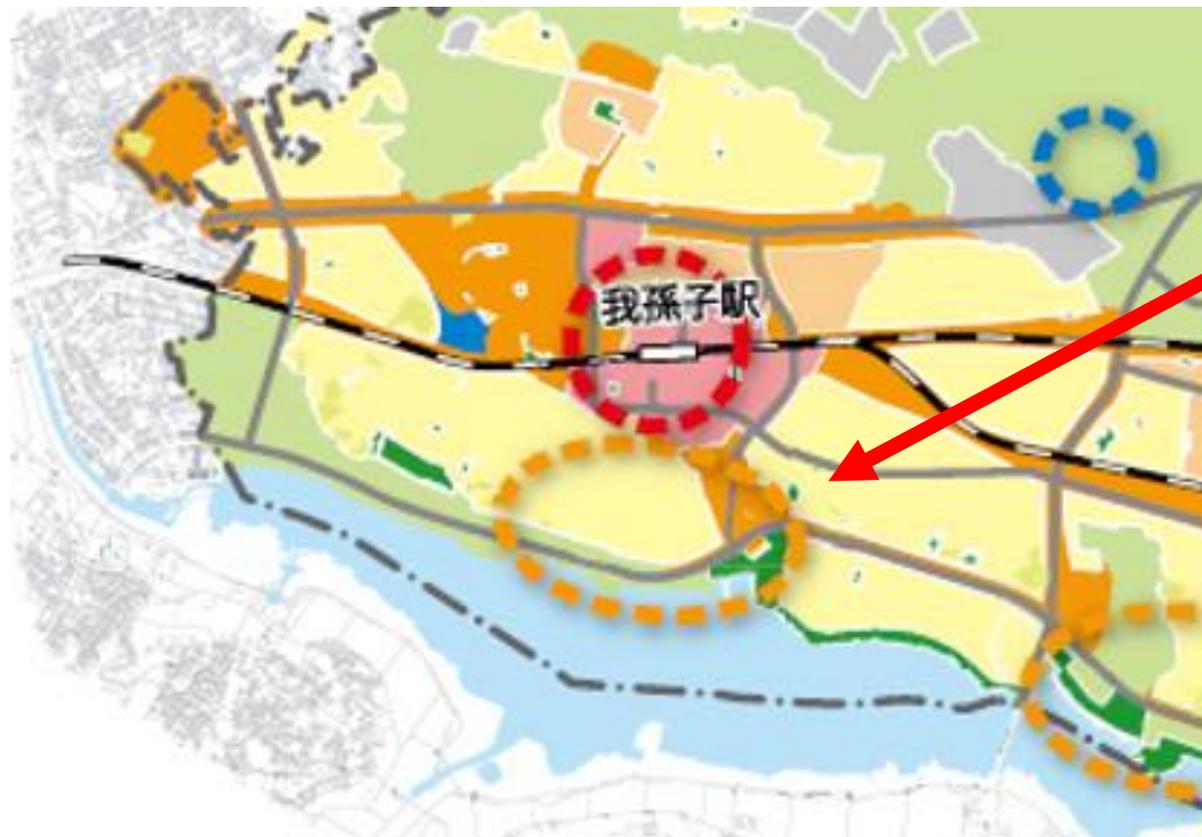
にぎわいにつながるような店舗や  
歩行者が滞在できる休憩スペース  
がある沿道イメージ



公園坂通りの車が譲り合って  
すれ違える道路イメージ

## 2. 懇談会の趣旨

○都市計画マスタープランにおいて  
手賀沼公園・我孫子新田地区周辺を、市の「交流拠点」  
に位置けました。



「交流拠点」

：市民をはじめ多くの  
人が訪れる場の創出

都市計画マスタープランの上位計画  
我孫子市第4次総合計画前期基本計画

「にぎわいを生むシンボルロードの検  
討」が位置づけされています。

## 2. 懇談会の趣旨

○「市のシンボルロード」 + 「交流拠点」



我孫子駅から手賀沼公園や我孫子新田地区へ至る本市の**にぎわい**につながる**沿道空間**や**道路空間**を整備する必要があります。

公園坂通り沿道と手賀沼公園周辺にお住いの方などに大きな影響もあり得るため、**意見交換**を通じて納得のいくまちづくりを進めたいと考えています。

### 3. これまでの検討経緯

- H19.3「市民スタッフフィールドワーク（現況調査）」  
公募市民13名で公園坂通りが抱える課題調査とワーキング会議  
→多様な視点と考え方が確認されました



「手賀沼公園・久寺家線」の整備が進まない

- H20.5「公園坂通り整備に向けた調査検討報告書」作成  
→本来は「公園坂通りの整備構想」を作成する予定を  
変更し報告書としてまとめられました



「手賀沼公園・久寺家線」の進捗を待つ

### 3. これまでの検討経緯

#### ○H28・R3 警察協議

- ・自動車速度抑制は交通規制より道路整備の工夫が効果的。
- ・限られた幅員で歩行者にやさしいみちづくりへ理解。
  - ①自動車交通量を減らす工夫が第一
  - ②一方通行や歩車道分離しないフラットな道路
  - ③街路樹の活用や無電柱化の検討



「手賀沼公園・久寺家線」開通見通し立つ

#### ○R3.4 沿道自治会代表者へ説明

- 沿道5自治会と2マンションへ「整備の方向性」を説明

### 3. これまでの検討経緯

○R3.5 沿道自治会員へ回覧にて情報共有

○R3.7 沿道住民を中心に市民へアンケート調査

→整備イメージ・無電柱化・歩車道分離

賛成・反対含め、  
様々な意見あり



○R4.3 我孫子市第4次総合計画前期基本計画に位置づけ

→「にぎわいを生むシンボルロード」の検討

○R4.4 都市計画マスタープランの改定に合わせた位置づけ

→「公園坂通り道路整備」と「沿道周辺まちづくり」

の将来イメージ

道路だけでなく  
まちづくり部分も重要

## 4. 今後の進め方

### ①沿道周辺まちづくり

R4年度実施

- ・沿道周辺環境の変化への備え
- ・今後を展望したまちづくり

### ②公園坂通り道路整備

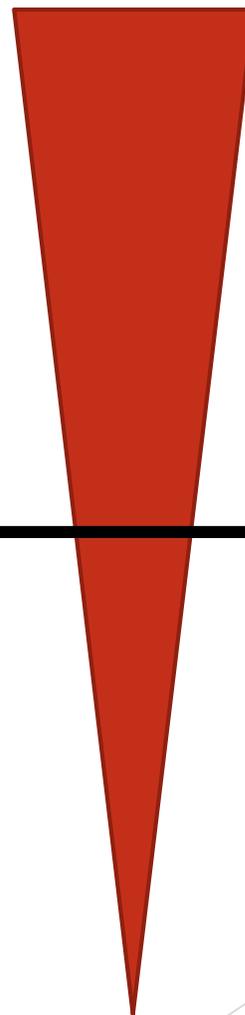
R5年度以降実施（R7基本設計前）

- ・無電柱化
- ・道路空間づくり など

公園坂通りの交通量

都市計画道路へ  
徐々に転嫁  
(交通量調査の実施)

低減を確認・実感



## 4. 今後の進め方

### ■ 沿道周辺まちづくり

R4年度実施

- ・ 沿道周辺環境の変化への備え
- ・ 今後を展望したまちづくり



具体的には・・・

ポイント1：「交流拠点」への対応

ポイント2：「歩きたくなるみち」への対応

例えば、

にぎわいに相応しい建物を誘導（相応しくないものを規制）

沿道景観やゆとりある空間形成を誘導（ルールを決めて実行）



「交流拠点」

：市民をはじめ多くの人が訪れる場の創出

## 4. 今後の進め方

### ■ 沿道周辺まちづくり

#### R4年度実施スケジュール（案）

第1回懇談会：趣旨・検討経緯・今後の進め方・

まちの現状と課題の整理

第2回懇談会：まちづくりの事例と手法・本地区まちづくりの方針

第3回懇談会：この先は第2回までの進捗と熟度をみて設定します

⋮



最終的な目標

○「交流拠点」と「歩きたくなるみち」へ対応した将来像を決める

○具体的なルールをつくりとその実施によりまちを実現

住民・地権者など皆さんの  
まちに関わる大切な問題です。  
市は皆さんと一緒に考え、  
その支援を行います

## 4. 今後の進め方

### ■ 沿道周辺まちづくり

住民・地権者など皆さんの  
まちに関わる大切な問題です。  
市は皆さんと一緒に考え、  
その支援を行います

懇談会不参加でも沿道に関わる方へ情報共有に努めます。



各懇談会の実施後に「まちづくり通信」を発行し、  
自治会回覧、ホームページ掲載等を行います。

- ・ 内容（案）：終了した懇談会要旨、いただいたご意見と回答、  
次回懇談会案内、随時意見募集 など

## 5・意見交換

- ①「懇談会の趣旨・これまでの検討経緯」について
- ②「今後の進め方」について
- ③「沿道周辺まちづくり」について

- ・ お配りした用紙にご意見を記入してください。
- ・ 職員が回収し分類します。
- ・ この場で回答できる内容については、可能な限り回答します。
- ・ ご意見が多数の場合、市で調査など必要場合などは、「まちづくり通信」にてご意見と回答を皆さんにお伝えします。

## 6・まちの現状と課題の整理

「H20.5公園坂通り整備に向けた調査検討報告書」を活用

※H18年度に**公募市民スタッフ**13名により、フィールドワークを3班で延べ9日に分けて実施。

「**まちなみ景観**」「歩行者の安全と快適さ」について**市民目線**で**気づいた点**をカルテに記入し、その後の会議で総括。  
H19年度にこれらを含めた報告書としてまとめたもの。



- 沿道住民を中心とした**市民との協働の積み上げ**が可能
- 「**沿道のまちなみ**」関連について抽出が可能

## 6・まちの現状と課題の整理

「調査検討報告書」からの現況分析

### ○景観

- ・道路線形が中腹部のカーブにより**景観に変化**を与えている。
- ・カーブを曲がると正面に**手賀沼公園**が見える。
- ・**街路樹**がないが、通り東側の宅地には**庭木**のある家が多く景観の特徴となっている。
- ・**電柱と電線**が景観に良くない。
- ・**看板**の意匠形態や位置が不ぞろい。



## 6・まちの現状と課題の整理

「調査検討報告書」からの現況分析

### ○沿道の宅地・店舗

- ・通り南北にはマンションや小型ビルがあるが、全体としては**戸建て住宅が多い**。
- ・**空地**や**店舗外観**により通りの印象を雑然とさせている。
- ・和風の店舗が比較的多く、**通りイメージ**のヒントとなる。



## 6・まちの現状と課題の整理

「調査検討報告書」からの課題抽出

○楽しく魅力ある空間とするための検討

- ・電柱と電線類のあり方を検討する必要がある。
- ・今後の沿道土地利用と景観づくりの方向性については、まちなみのコンセプト「どのようなまちなみを目指すのか」を沿道住民とともに議論する必要がある。
- ・屋外広告物については、個人商店なども許可の対象とするのか。
- ・緑化については、狭い幅員の道路内への新規植樹には限界があるため、沿道の宅地内や中腹のソメイヨシノなど既存の緑地の保全などを検討する必要がある。

## 6・まちの現状と課題の整理

「調査検討報告書」からの課題抽出

○多様な視点からの計画づくりの必要性

- ・ **にぎわいの創出**も検討する必要がある。



にぎわいにつながるような店舗や  
歩行者が滞在できる休憩スペース  
がある沿道イメージ

「都市計画マスタープラン」より

## 6・まちの現状と課題の整理

### 課題の整理

- ・沿道土地利用
- ・にぎわいの創出の検討
- ・景観づくり
- ・手賀沼公園を意識
- ・庭木や既存緑地の活用
- ・空地や店舗外観
- ・屋外広告物（看板）
- ・電柱と電線のあり方

立地可能な建物の種類（建物用途）  
のルールづくり

敷地内・建物デザイン・建物付属物  
などのルールづくり

「まちなみの方向性」を  
沿道住民の皆さんと議論

## 7・意見交換

- ①「まちの現状と課題」について
- ②「ルールづくり」について

- ・ お配りした用紙にご意見を記入してください。
- ・ 職員が回収し分類します。
- ・ この場で回答できる内容については、可能な限り回答します。
- ・ ご意見が多数の場合、市で調査など必要場合などは、「まちづくり通信」にてご意見と回答を皆さんにお伝えします。

## 8・閉会

### ■本日のまとめ

「公園坂通り沿道周辺地区まちづくり」は、**地区の課題や特徴**を踏まえ、住民と市が連携しながら、**将来像を設定**し、その実現に向けて**ルール化**し「まちづくり」を進めていくものです。

今後、皆さんと一緒に考えていきましょう。

ご協力をお願いいたします。

■次回「第2回懇談会」⇒開催日は改めてお知らせいたします。

~~令和4年5月19日(木) 19:00~20:30~~

~~我孫子市生涯学習センター「アビスタ」ホールにて~~

~~内容：まちづくりの事例と手法・本地区まちづくりの方針~~